

## 英語版 OS で日本語表示を行うには

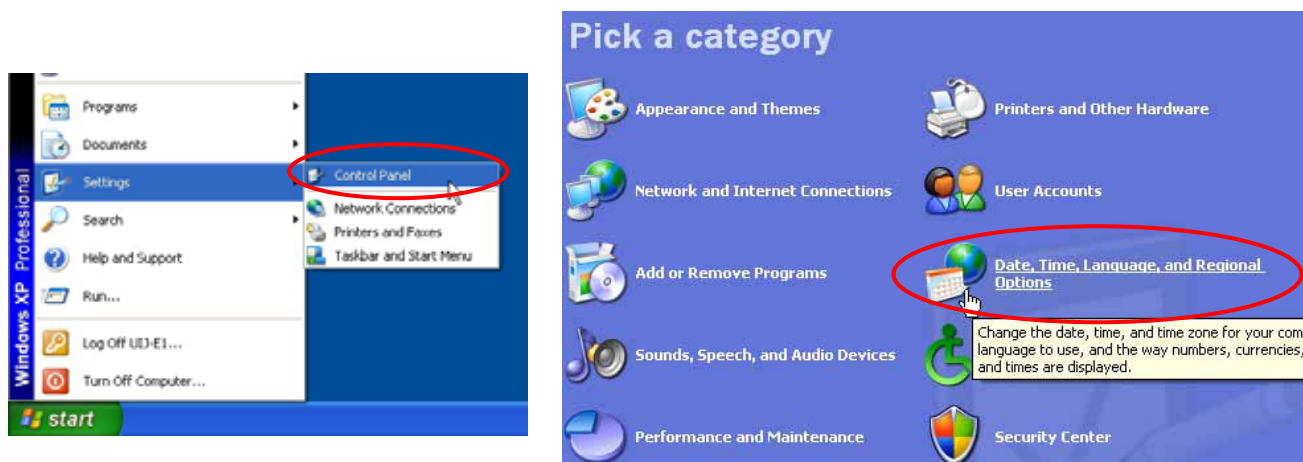
英語版 Windows OS をご使用になられている場合、基本的に日本語フォントは文字化けとなり、表示されません。

しかし、下記の操作を行うことにより、英語版 OS でも日本語のフォントをインストールし、表示、入力することが可能となります。なお、インストールには CD-ROM 等のメディアを必要としません。

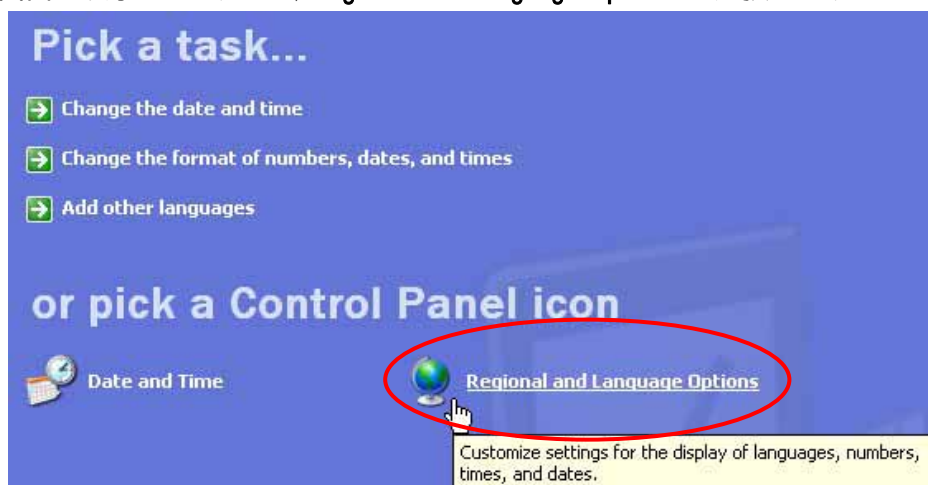
**\* ご使用いただいている PC、OS のバージョンにより一部記載が異なる場合がございますので、御了承ください。**

手順)

1. Start Menu より、Control Panel を開き、Date,Time,Language,and Regional Options を選択します

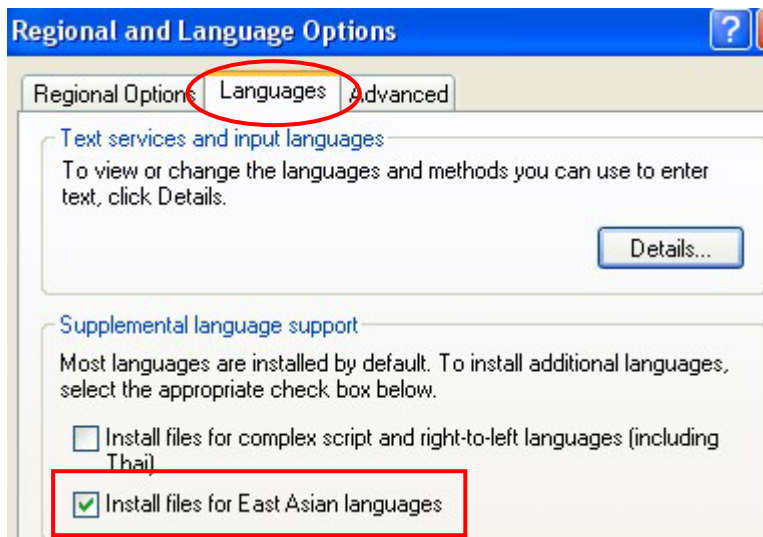


2. 下記の画面が表示されますので、Regional and Language Options を選択します



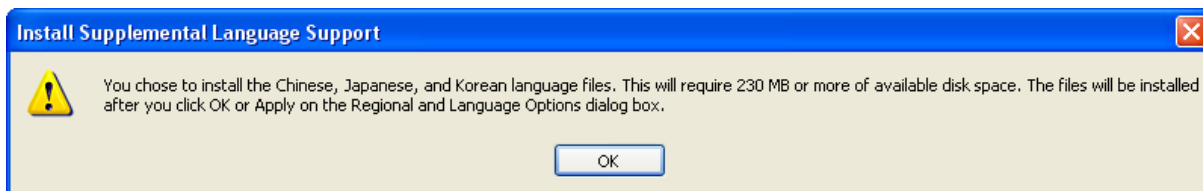
3. **Regional and Language Options** ウィンドウが表示されますので、その中の **Languages** タブをクリックします。

ウィンドウのセンターに、**Install files for East Asian languages** チェックボックスがありますから、この項目にチェックを入れ、OK を押します。

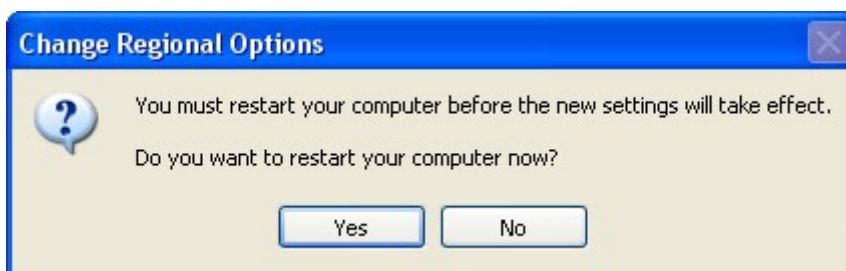


4. OK ボタンを押すと、下記メッセージが表示されます。

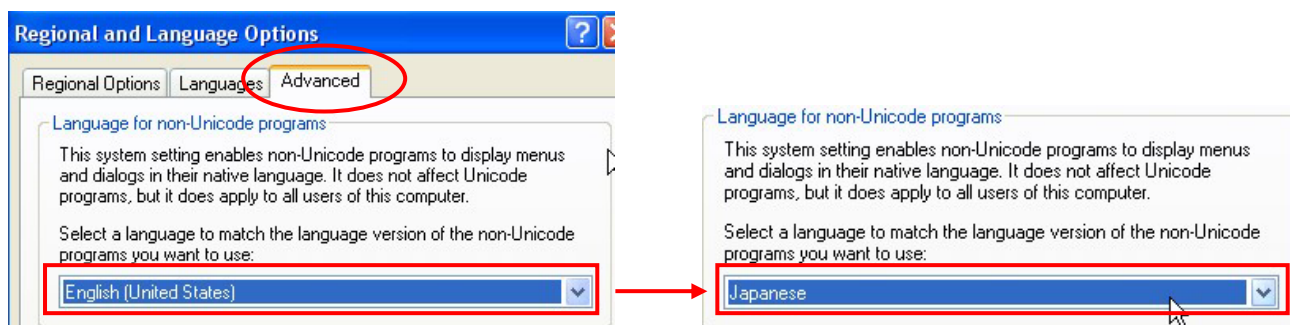
メッセージは、「中国語、日本語、韓国語の言語ファイルをインストールするには 230MB のディスク空き容量が必要です」という内容ですので、ディスク空き容量に問題が無ければ OK を押してインストールを行ってください



インストール完了後、再起動を要求しますので、PC を再起動してください。



- 再起動後、コントロールパネルより、先程の手順1.、手順2.を再度行い、**Regional and Language Options** ウィンドウを表示します。今度は **Advanced** タブをクリックし、**Language for non-Unicode programs** というエリアにある言語設定を **English (United States)** から、**Japanese** に変更し、OK ボタンを押します。



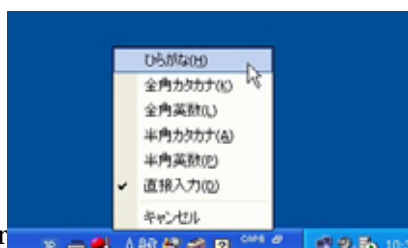
- OK ボタンを押すと、下記のメッセージが表示されますので、Yes ボタンを押し、処理を実行してください。処理が終わると再起動を求めてきますので、PC を再起動してください



- 再起動後、ウィンドウ右上、もしくは右下に下記のアイコンが幼児されますので、EN の部分をクリックすると、言語の切り替えパネルが表示されますので、**JP Japanese** にチェックを入れ、言語切り替えを行います。

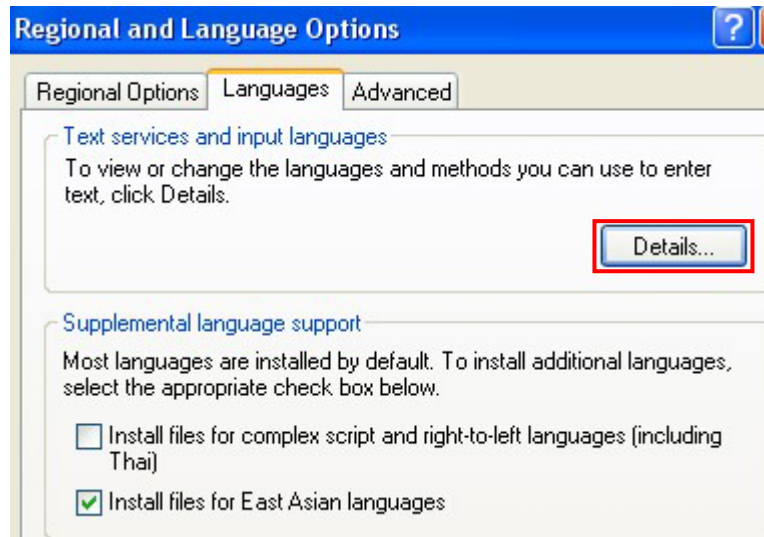


- 切り替えが終了すると IME2002 が登場し、日本語の表示、入力ができるようになります。

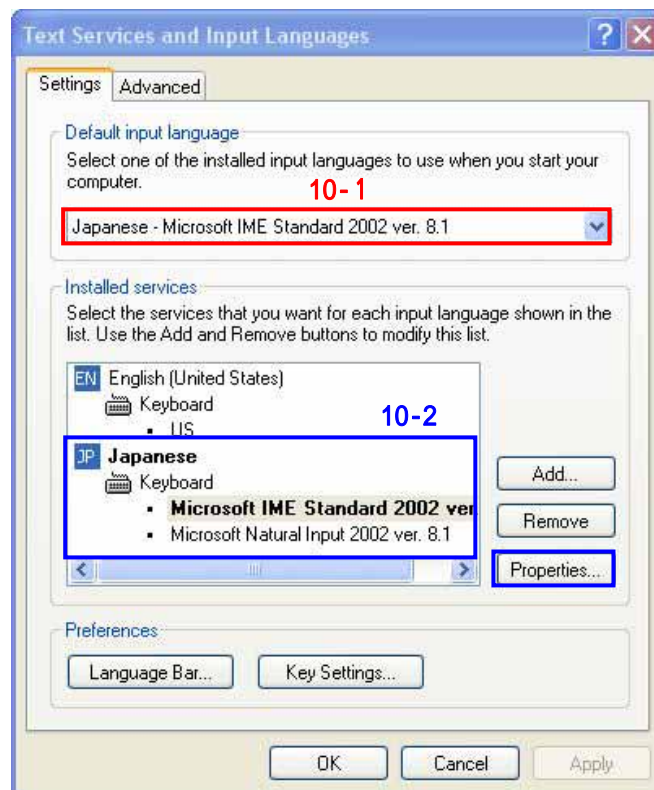


9. 続いてキーボードの設定を行います。

先程の手順1.、手順2.を再度行い、**Regional and Languages Options** ウィンドウを表示し、その中にある **Languages** のタブをクリックし、**Text service and input languages** の中にある **Details** ボタンをクリックします。



10. 下記のパネルが表示されますので、手順に従って設定を行ってください

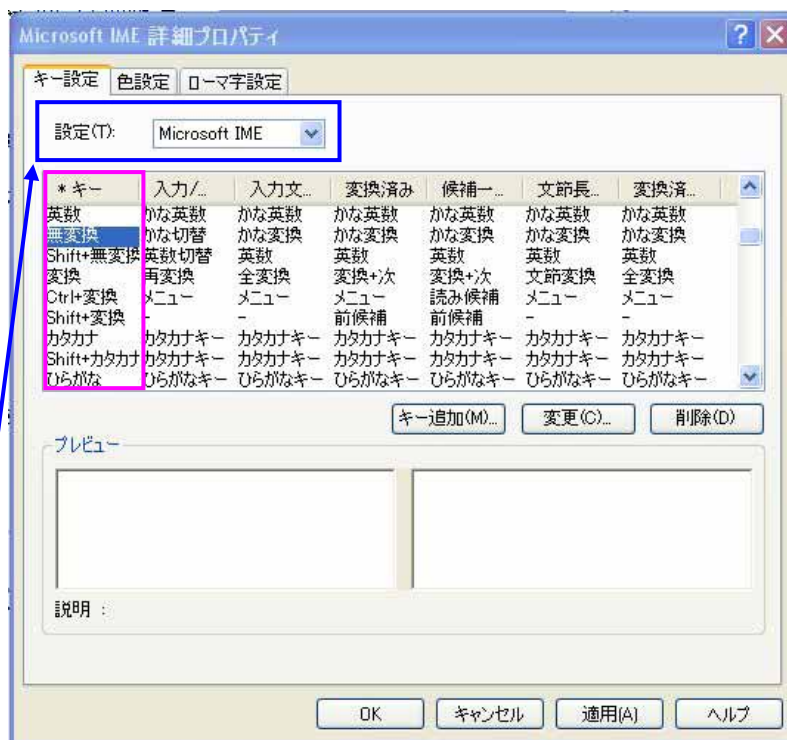


10-1: Default input language を上図のように、**Japanese-Microsoft IME Standard \*\*\*\* Ver\*\*\***

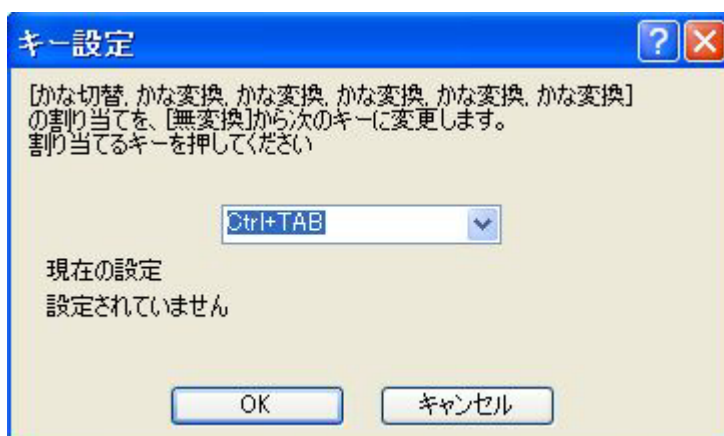


に切り替えてください。

10-2: Installed services の欄に、先ほど選択した Japanese-Microsoft IME Standard \*\*\*\* Ver\*\*\*\*が、太文字で選択されているのを確認した後、Properties を押します。ボタンを押すと下記ウィンドウが表示されますので、「設定」と書かれているボタンを押して、IME の詳細プロパティを表示します。



詳細プロパティが表示されましたら、設定(T): Microsoft IME を選択します。すると現在のキー設定一覧が表示されますので、\* キーの列の無変換を捜し、ダブルクリックします。

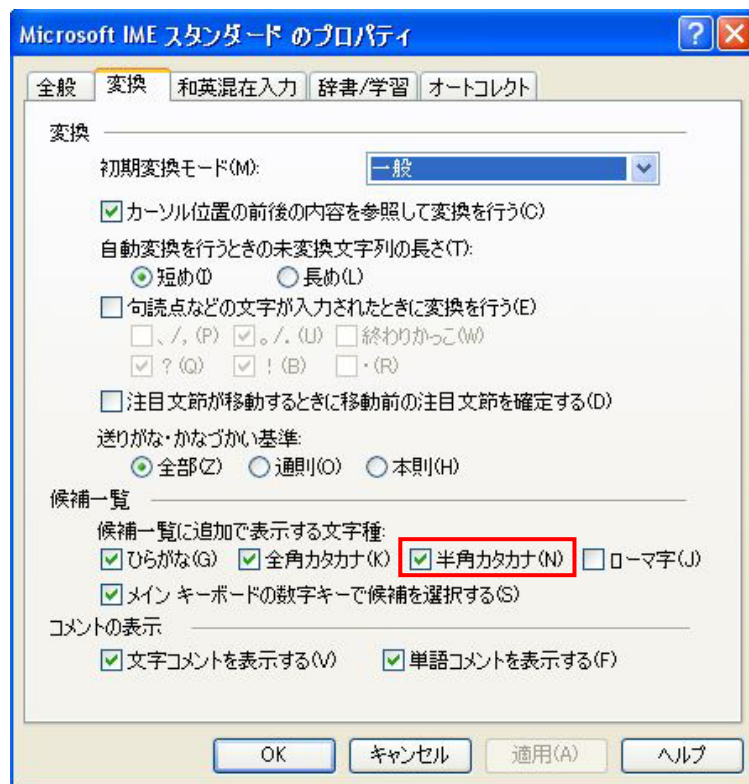


上記の画面が表示されますので、リストから現在の設定で使われておらず、かつ使いやすいと思われるキーを設定して OK を押し、更に IME の詳細プロパティのウィンドウも OK を押ししてクローズしてください。

\* この操作は、英語版のキーボードには日本語版のキーボードと違い、「無変換」などの機能キーが存在しない為、それらの存在しないキーの役割を別のキーの組合せで使えるようにする設定を行って

まず、「無変換」以外にも必要な機能キーがあるようでしたら、上記の操作で新たに設定する事が出来ます。

次にウィンドウ上部の**変換**のタブを押し、下記画面表示に切り替えてください。



**半角カタカナ**の項目にチェックが入っていない場合、チェックを入れ、OK を押してウィンドウをクローズします。

以上の操作で英語 OS、英語キーボードを使った基本的な日本語入力が出来ようになりました。

下記はキー入力一覧となりますので、御参考になしてください。

- ・ローマ字入力/英数入力切替 (日本語キーボード: **左 Alt + 半角/全角キー**)
- \* **左 Alt + ~ キー** (日本語キーボードでは半角/全角キーの位置にあります)
  
- ・アルファベット大文字、小文字切り替え (日本語キーボード: **Shift + Caps Lock**)
- \* **Caps Lock キー** (押す毎に大文字、小文字切り替え)
- \* **Shift キー押しっぱなし** (押している間、大文字、小文字切り替え・・・日本語キーボードと同じです)
  
- ・変換 (日本語キーボード: **スペースキー**)
- \* **スペースキー**
  
- ・無変換、ひらがな、カタカナ の機能キー
- \* **英語キーボードには存在しませんので、新たに設定(10-2 参照)をし、キーの組合せにて行ってください。**

## 補足: 日本語キーボード(109/106 キーボード)を使う場合

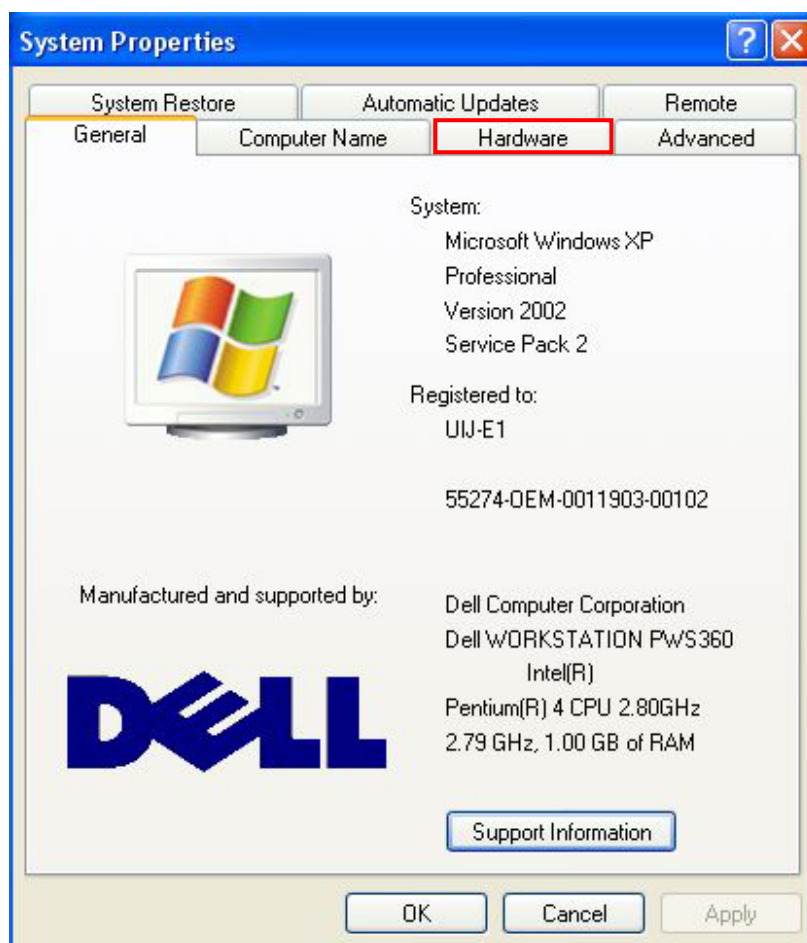
英語キーボードでは無変換、ひらがな、カタカナなどの機能キーが存在しません。

しかし、日本語キーボードをそのまま英語 OS の PC に接続し、ドライバーが自動インストールされたとしても機能キーが働かない場合があります。

その場合、キーボードドライバーをインストールしなおす事で、日本語キーボードの使用が可能になります。

英語版 OS を日本語化し、日本語キーボードを使用可能な環境にする事で、基本的な操作は日本語 OS にかなり近づける事が可能です。

1. デスクトップ上、もしくは Start menu の My Computer のアイコンで右クリックを押し、Properties を表示します。

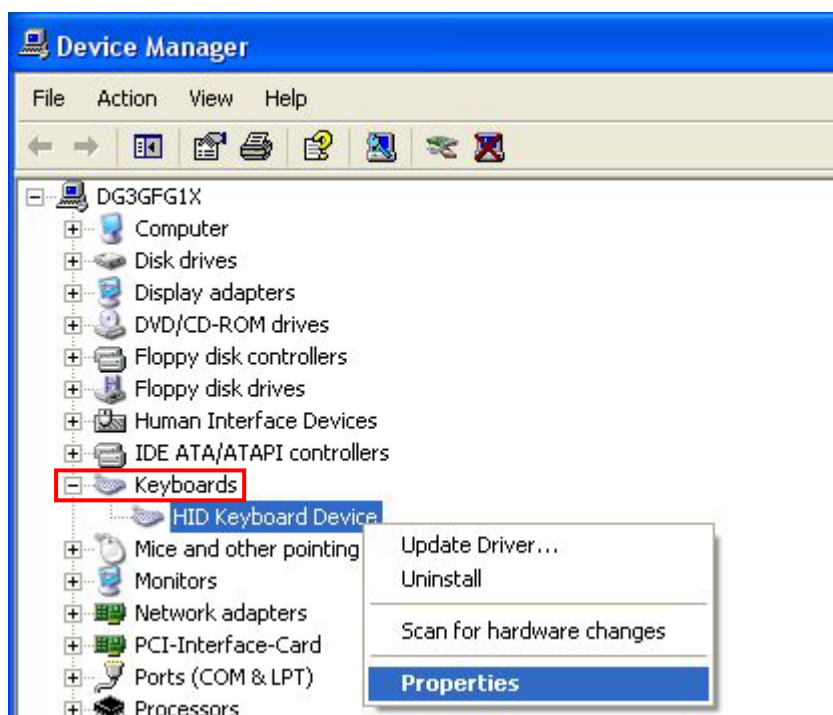


表示されましたら、**Hardware** のタブを押します。

2. 下記パネルが表示されますので、Device Manager をクリックします。



3. エクスプローラーが表示されますので、Keyboards から HID Keyboard Devices 選択、右クリックで Properties を表示します





4. プロパティウィンドウが表示されますので、Update Driver をクリックします

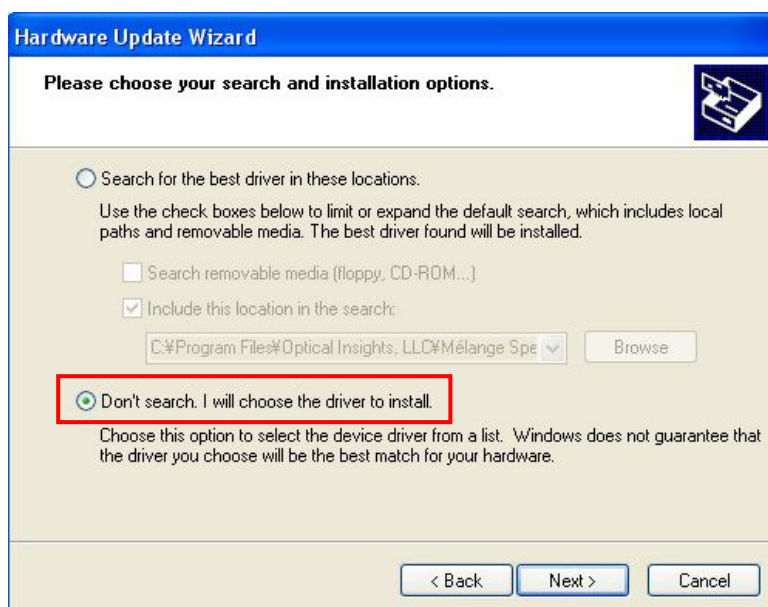


5. Hardware Update Wizard が起動します。

Install from a list or specific location (Advanced) にチェックを入れ、Next を押します。



I will choose  
install にチェック  
押します。



6. Don't search.  
the driver to  
クを入れ、Next を

7. 下記ウィ  
で、 Show  
チェックを外  
りメーカーを  
より、  
keyboard (日  
ー)を選択し、  
ードの種類  
ライバーを選



ンドウが表示されますの  
**compatible hard ware** の  
し、Manufacturer の欄よ  
選択し、画面右の Model  
109/106 Japanese  
本語キーボードドライバ  
Next を押します。キーボ  
(USB、PS/2)に応じたド  
択してください。

8. インストール中、下記のような警告メッセージが表示されますが、Yes を押してインストールを実行してください。インストールが完了後、日本語キーボードにて、無変換、ひらがな、カタカナキーを押して、機能しているかチェックを行ってください。

